

民主党 葛飾

不断の行財政改革の推進と
地域実情に合致した施策を

平成21年度は個人所得の落ち込みや
急激な景気後退に伴う企業収益の悪化
等により経常一般財源が対前年度6.9%
の減、経常的経費充当一般財源では扶
助費や補助費等が増え対前年度1.1%の
増となったため、経常収支比率は79.
0%で対前年度63ポイント増加し、適
正水準であるが、今後を注視する必要
がある。公債比率も4.3%で、償還終了
に伴う元金償還金及び利子償還金の減
などにより、平成8年度以降、最も少
ない額となっており、前年度と同率で
適正水準を維持しているものと認識し
ている。

このような財政環境の中、我が民主
党葛飾では、中小企業・商店街活性化
支援、教育、子育て・高齢者支援等の
福祉施策の充実、安心で住みやすく災
害に強い街づくり、効率性の高い行政
サービス等の観点により審査をし、平
成21年度一般会計及び特別会計歳入歳
出決算の報告に対し、概ね適正に執行
されたものと認定する。

一層の行財政改革、区民サービスの
向上を期待し、意見と要望を述べる。
総務費 民間建築物耐震診断・改修
助成の執行率が低い。補助率のアップ・
メニューの充実など建替えも進むよう
な取り組みを積極的に行って頂きたい。
特別研修費は区民に対する職員の接遇
面を一層充実させるために執行率の改
善を要望する。ひとり暮らしの高齢者
等選択式防災用品助成はより多くの方
へ周知して頂きたい。選挙費は投票率
アップに繋がるような期日前投票場所
の開設を検討すべきである。
産業経済費 商店街宅配サービスモ
デル事業委託費は商店街との連携を図
りより充実させて頂きたい。新製品新
技術開発費は助成金アップ・補助期間
延長など、企業側の実情に沿った制度
にするべきである。
福祉費 成年後見制度審判申立につ

いて後見人の報酬に対する補助制度の
改善を求める。企業内通所授産事業費
助成は今後も継続を求める。認知症高
齢者グループホーム整備費助成は防災
対策緊急整備としてスプリングカラーの
設置に対し迅速に行なったことを評価す
る。高齢者生活支援サービスはより一
層の事業の充実を求める。

衛生費 母子健康診査事業経費は子
ども達の成長過程におけるケアを保護
者とともに一層行うことを要望する。
飼い主のいない猫対策助成は2度の予
算措置が未執行である。新たな制度の
下、ボランティアの方とも連携しなが
ら確実に執行するよう要望する。

環境費 屋上・壁面緑化助成の要件
緩和と区民へ周知徹底を望む。資源回
収経費は周辺区との連携をより強化し
資源物持ち去り防止に努められたい。

都市整備費 堀切地区・立石駅周辺
・新小岩駅周辺の街づくりの際に地域
住民との合意形成も図りながら推進し
て頂きたい。京成高砂駅周辺開発は踏
切・駅構内など各種利便性向上に努め
て頂きたい。道路橋梁費は駅利用の利
便性を向上させるために民間事業者も
活用し、自転車駐輪場の整備を促進で
きる助成金制度の実現を望む。

教育費 教育総務費はクラスサポ
ーター等の各種派遣事業が計画に則り適
切に実施されており、今後は現場から
の要望により対応できるよう更なる充
実を望む。CAP講習会は終了後のア
フターフォローを強化するとともに、
より一層の充実を図る上で保護者への
周知徹底を行って頂きたい。学校図書
館においては学校図書館標準を基に蔵
書数及びその配分比率の更なる充実を
求める。また校内LANとの連携も強
化されたい。社会教育費は小学生英会
話教室助成において今後も時代の趨勢
を見極めつつ事業の効率化を図り、児
童学習の向上へと繋げられたい。博物
館経費はデジタルデータのオンライン
化が迅速に進むよう望む。

各特別会計 成年後見制度審判申立
経費で、成年後見人に対する補助金制
度の実現を要望する。

無所属(※1)

区政の執行は公正公平に
税金のムダづかいを止めよ

長い間の懸案事項となっている青砥
駅北口水道とおりバス停そばの公有地
が不法占拠され、しかも其の上に違反
建築でクリーニング工場が設置されて
営業中である。

この公有地不法占拠事件は再三にわ
たり決算特別委員会や建設環境委員会
で事実を指摘し、違法建築物を撤去し、
一般人の通路を確保するよう要求し、
区土木部は仰せのとおりなので早急に
交渉を詰めて土地を明け渡させ一般の
皆様方の自由な通行を確保いたします
と公言しておきながら一向に整理をし
ないで放置したまま、今日に至ってい
る。この間、十有余年、同じ立場の第
一勧信や宮田清掃社は区の指導に従
い建築物を撤去して土地を区に返還し
たが、アサヒクリーニング工場だけは
そのまま居座ったまま建築物を改装する
などして明け渡す気配は全くない。

ただ口先だけで、「建築物を取り壊し
て土地を明け渡してくださいよ。お願
いしますよ。」とたまに顔を出して言
うだけでは、駅周辺の一等地を承知の
上で、不法占拠をして工場を建て、稼
動をして恥じないような不徳義漢に対
しては、法の定める処に従って粛々と
所定の手続きを進めて行政代執行を行
うしかない。現状では正直者が馬鹿を
みる不法行為者放任の状況で、違法行
為が増大するばかりである。

一坪二百万もする土地を不法占拠し
て利徳を全うしようとする不正者を一
刻も早く処断して順法精神を復活させ
ることを求める。

無所属(※2)

業者との契約における
契約書・仕様書の徹底を

平成21年度の決算は概ね適切に執行
していること認識している。引き続き行
政改革・区民サービス向上に努めて
ほしい。また本区では孤独死対策など
高齢者対策ではまだまだ万全とは言え
ないため、早急に体制を整えることを
要望する。資源ごみの抜き取りに関し
ては現在も委託業者と区役所職員で巡
回パトロールをしていることだが、
今後も抜き取り行為を行う事業者に対
しては厳正に対処することを望む。道
路占用料については公平を期すため
も適切徴収し、倒産等で徴収できてい
ない分についても適切に債権回収すべ
きである。また看板等についても定期
的に調査等も行うべきと考える。南水
元土地区画整理事業については、工事
に際して契約書・仕様書の徹底順守、
本区においては完了検査の徹底を図ら
れたい。金町駅北口駐輪場については
イトーヨーカ堂裏の軌道敷の用地は既
に取得したとのことだが、早急に設置
・開設し、西側駐輪場と接続させ、利
便性の向上を図ってほしい。またイト
ーヨーカ堂横から補助276号線に通じる
道は非常に狭く危険なため、三菱製紙
㈱の低未利用地を取得し拡張すること
を強く要望する。学校給食費の未納に
ついては額が減少していることは評価
するが、就学援助費からの直接振り込
みや法的手段を用いた未納金回収など
教育委員会が前面に立って解決し、給
食費負担の公平性を担保すべきである。
また新設される小中一貫校では制服が
導入されるが、就学援助世帯について
は購入費用の加算などしっかりと手当
てするよう要望する。中央図書館につ
いては年末の開館日を二日間延長した
事は高く評価するが、本区のスポーツ
施設が指定管理者制度の下で年末年始
も使用できることを考えると中央図書
館も年末年始を開館し、利便性向上に
努めることを強く要望する。

平成21年度は、リーマンショック以
降の世界同時不況から脱出することが
できず、また、夏の衆議院議員選挙の
結果、政権交代による混乱が起こった。
経済の回復の兆しが見えないために、
将来への不透明感が高まっており、結
果的にわが国の歳入総額が大幅な減少
を生んだ。このような厳しい財政状況
の中で、努力と工夫によって区政運営
を行っており、平成21年度の一般会計
及び特別会計の決算内容はおおむね適
正に執行されたことを認める。以下、
意見を申し添える。

無所属(※3)

厳しい財政状況のもと着実な
区政運営を

平成21年度は、リーマンショック以
降の世界同時不況から脱出することが
できず、また、夏の衆議院議員選挙の
結果、政権交代による混乱が起こった。
経済の回復の兆しが見えないために、
将来への不透明感が高まっており、結
果的にわが国の歳入総額が大幅な減少
を生んだ。このような厳しい財政状況
の中で、努力と工夫によって区政運営
を行っており、平成21年度の一般会計
及び特別会計の決算内容はおおむね適
正に執行されたことを認める。以下、
意見を申し添える。

総務費 執行率の向上を求める。多
様化する国際情勢の中、将来を見据え
た、かつ、地道な草の根交流等をまじ
えた国際交流事業の推進を望む。さら
なる区民サービスの向上と職員意識の
向上を図るために、きめ細かな、密度
のある研修の履行、真の「おもてなし
の心」を会得し磨くことを望む。

福祉費 民間建築物バリアフリー化
整備では、周知方法の改善かつ普及へ
の努力、運用の仕方の弾力化を望む。
老人介護施設の整備は評価するが、更
なる一歩進んだ整備、充実度を求める。
いきいきふれあいサロン事業に関して
は、モデル期間終了後、他地域への設
置、整備を求める。

産業経済費 不況対策事業を評価す
る。昨今の厳しい状況の中では更なる
上積みを求める。商業では商店街活性
化、空き店舗対策等、特定地域ばかり
でなく、幅広く全区域内での取り組み
を求める。防災農地整備は早急の整備
を求める。

衛生費 がん対策は評価するが、更
なる充実を求める。特に子宮頸がん対
策ではワクチン接種の早期の無料化を
求める。
今後、ムダや不必要な事業も考えら
れるので、しっかりと事業仕分けをし
て、メリハリある区政運営を望む。

無所属(※4)

区民生活を第一にする
区政運営に徹せよ

先行きの見えない我が国の経済状況
は、依然として低迷が続いている。
また、国の借金も膨大になる一方で、
国民にかかる負担は増すばかりである。
新しく誕生した政権に期待するが、経
済の推移と動向をしっかりと見極めて
いかなければならない。

こうした厳しい状況にありながら、
本区の21年度の決算報告は、概ね妥当
かつ適切であったと高く評価する。
加えて本区の公債費比率が、4.3%と
前年度と同率になったことは、大いに
評価すると共に、引き続き全庁あげて
の努力を期待するものである。

以下各款別に意見を述べる。
総務費 定額給付金支給については、
当初混乱もあったが職員一丸となって
区民サービスに努めた事を大いに評価
する。また、区民サービス向上のため
の総合窓口化は、ワンストップサビ
スを他区に先駆けて取り組みを進めて
おり、開設に向けて一層の努力を期待
するものである。

産業経済費 中小企業をめぐる業況
は、依然として厳しい。そうした状況
にある中で、本区が実施した緊急資金
融資は、中小企業者の経営安定に大き
く寄与したと評価する。

福祉費 障害者就労支援事業は、大
変困難を伴うにもかかわらず着実に成
果を上げている努力を評価するととも
に、さらに期待する。一方、高齢者や
障害者に必要な民間建築物のバリアフ
リー化整備の助成がなかった事につい
ては、周知徹底に努めるべきである。

衛生費 新型インフルエンザ対策は、
高く評価する。
環境費 地球温暖化防止策として、
温室効果ガス削減のための省エネルギー
設備・機器の助成は評価する。
教育費 中央図書館の開設は、本区
の歴史に残る事業である。
他21年度各会計決算は認定する。